

美人すぎる
皇族

佳子さまがミニミスカで 歌舞伎町に舞い降りた夜

入学時からすでに人気者に…大学ではチアリーダー部に入部予定!?

雨の新宿・歌舞伎町。夜の繁華街に現われた姿は、いまどきの女子大生に見える。しかしその背後には、周りの景色に溶け込みながらも目を光らせるSPの姿が……。そう、彼女は「ふう」の女子大生ではない。

秋篠宮さま(47)と紀子さま(46)の次女・佳子さま(18)が4月8日、学習院

大学文学部教育学科に入学。姉の眞子

さま(21)、弟の悠仁さま(6)とともに、皇室の中にあつてのびのびと成長された佳子さま。かねてより「美人すぎる皇族」として、インターネット上には画像サイトまである人気ぶりだ。そんな佳子さまの入学に際し、学習院が張り切って設置したともいわれているの

が教育学科である。

「佳子さまは、以前から悠仁さまや、いとこの愛子さまの面倒を見るなど子供がお好きで、教育に興味をお持ちになつています。教育学科はこの4月に新設され、学生は4年間で小学校の教員免許取得を目指します。さすがに、佳子さまのために作った、ということ

はないでしょうが(笑)、興味のある教育について学べるということは、佳子さまにとって魅力的な学科だと思えます」(皇室ジャーナリスト)

入学式の日から遡ること6日。4月2日の昼過ぎ、東京・目白にある学習院大学のキャンパスに佳子さまの姿があった。大学生活への希望を胸に入学前の英語能力試験に訪れた佳子さまは、淡いピンクのミニスカートに、黒タイツ姿で会場に入られた。白いセーターに革のジャケットを合わせた、ふんわりと女の「らしいファッション」だ。

午後4時前、試験を終えた佳子さまを待ち受けていたのは、サークル勧誘の嵐だ。ユニホームやジャージ姿の上級生たちと、試験を終えた新入生たちでキャンパスが一気にごった返す。

「あれ、佳子さまじゃない?」

「マジかわいい。でも、皇族ってマネージャーやってくれんのかな?」

長年、テレビや新聞で、ご家族とともに、その動静が報じられてきた佳子



コンパの会場となった居酒屋を出る佳子さま。上着を羽織るのに戸惑うと、左の友人が傘を貸しフォローしていた



先月22日、母紀子さまと学習院女子高等科の卒業式に
写真・JMPM

さま。大学生の間での知名度も抜群だ。互いになにやら囁きながら、遠巻きにその姿を見守る上級生の輪がすぐそばにきた。なかにはこっそり携帯のカメラでその姿を撮影する者まで……

「慣れているのか、佳子さまは周囲の様子をまったく気にしていない様子でした。学習院女子高等科から一緒に内部進学をしてきたと思われる友人たちとすっと談笑していましたよ」(在学生)

最初のうちは遠慮がちに様子をつかがっていた上級生たちも、ひとりが勧誘に向かうと、堰を切ったかのように佳子さまのほうに殺到する。勧誘に来た上級生のひとりひとりに、しっかりと目を見て対応されていた。一時間もすると、佳子さまの両手はサークル勧誘のヒラでいっぱいになった。学生にとって、サークルは出会いの場でもある。

「ご両親は学習院時代に同じサークルで交際を深められ、結ばれたわけですから、佳子さまも学内で恋を交わらせる



友人からは「カコ」と呼ばれている。友人たちと談笑している、次々とサークル勧誘の上級生が声をかける



手にはパンフレットが。このあと、新歓コンパへ向かった

かもしれません。学外でも引く手あまたでしょうが、学習院には、佳子さまにふさわしい家柄の男性がいますから、学内の男性のほうがいいかもしれません」（前出・皇室ジャーナリスト）

この日佳子さまが選んだのは、チャリダー部の新歓コンパ。週5日の活動日がある厳しい部活だ。じつは佳子さま、かわいらしい雰囲気を持ちながら、スポーツは得意分野。

「小学6年のころは障害物競走で断トツ1位でしたし、フィギュアスケートも中学までやっていらして、いい成績を残しておられました。好きなものにはとことん打ち込まれるんです。高校時代は文化祭でダンスを披露されたんですが、立ち位置はセンターでいちはばんお上手でした」（宮内庁担当記者）

大学の広場から、引率の女子部員に率いられて、佳子さまたちが向かったのは日本一の歓楽街・歌舞伎町。旧コマ劇場近くのビル内の居酒屋が会場だ。「ふつうのチェーン店ですよ。値段も

安く学生も多いですね。ま、けっしてきれいな店ではありませんが」（常連客）と、なんとも庶民的なお店にプリンセスが……。でも、佳子さまは未成年なのだが、大丈夫なのか。

記憶に新しいのは、11年、姉の眞子さまが所属されていた国際基督教大学スキー部の合宿で、飲酒現場写真がネットに流出した事件だ。眞子さまが酒を飲んでる写真ではなかったが、未成年でありながら酒席にいたことで話題となってしまった。

約2時間後、一緒に来ていた新入生数人とともに店を出た佳子さまの表情はしっかりとっており、足取りも確か。ソフトドリンクでコンパを楽しまれたようだ。

新宿駅まで歩く間、大学生活への夢を語っているのか、雨の中でも笑顔が絶えない。改札前での別れ際、スマホを取り出し番号交換をすますと、電車で帰路についた。そしてその後ろをこっそりと着いていくSPの姿が……。

もしこのまま入部されることになれば、チャリダー姿の佳子さまを一目見ようと、学習院へやってくるファンも増えてしまいそうだが……。

「SPもすつとじゃないですがつきますし、教育学科が入る棟にSPの控室を作ったという話もあります。佳子さまのご入学に合わせて防犯カメラも設置されたようで、警備には気を遣うと思いますよ。大学は、小中高と違って、不特定多数の人が出入りする場ですから」（前出・皇室ジャーナリスト）

ちよつと「ふつう」ではない大学生活。それでも、勉強に恋にサークルに、佳子さまの青春の4年間は、いま始まった。

